北海道釧路湖陵高等学校

Hokkaido Kushiro Koryo High School

SCHOOL GUIDE 2024

高き希望（のぞみ）を湖陵で実現

校　長
塙　　浩伸

本校は、大正２年に北海道庁立釧路中学校として開校し、創立110周年を迎えた歴史と伝統のある学校です。これまで、校訓「誠 愛 勇」のもと、「湖陵魂」を受け継ぎながら、約３万人の卒業生が本校を巣立ち、道内はもとより、国内外の各地において、様々な分野で活躍されております。

さて、湖陵は、令和６年度から、普通科を「文理探究科」に、理数科を「理数探究科」に学科転換することになりました。

それぞれの学科では、これまでの学びに加えて、高い学力の修得を目指し、より一層「探究的な学び」に重点を置いた教育活動を展開します。

「探究的な学び」を深めるためには、生徒の皆さんが、様々な事象に興味・関心を高めるとともに、真理を追究するためのスキルを身に付けることが大切です。

そのため、湖陵では、生徒の皆さんが将来の職業を意識しながら、自分の学びたいことを見つけられるよう、国内外の大学や研究機関などの協力のもと「様々なことを、見せたり、聞かせたり、体験させたり」します。その上で、データサイエンスやプレゼンテーションなどを学びながら、探究のプロセスを実践的に学んでいきます。

こうした学びの経験は、大学における学びはもちろんのこと、近年の大学入試改革に対応しており、一般入試はもとより「総合型選抜」や「学校推薦型選抜」といった選抜方法でも、ハイレベルな大学にチャレンジすることができるのです。

「高き希望（のぞみ）を、湖陵で実現！」皆さんも、進化した湖陵で学んでみませんか。

湖陵は「やりたいことをやってみる」前向きな皆さんの入学を待ってます。

湖陵の歴史

大正元・8	北海道庁立釧路中学校設立認可
大正２・４	第1回入学式挙行
昭和２・10	「誠」「愛」「勇」の校訓制定
昭和３・４	校歌制定
昭和23・４	道立釧路高等学校ならびに併置中学校と改称
昭和25・４	北海道釧路湖陵高等学校と改称。学区制による男女共学実施
昭和27・９	創立40周年記念式典挙行
昭和29・９	新校舎落成式挙行（9月22日）校舎竣工移転完了
昭和34・３	商業課程募集停止
昭和37・９	全日制課程創立50周年・定時制課程創立40周年記念式典挙行
昭和44・４	理数科設置
昭和47・９	創立60周年記念式典挙行
昭和58・９	全日制課程創立70周年・定時制課程創立60周年記念式典挙行
平成２・９	校舎移転
平成３・９	全日制課程創立80周年・定時制課程創立70周年記念式典挙行
平成８・３	第2屋内体育館完成
平成14・９	全日制課程創立90周年・定時制課程創立80周年記念式典挙行
平成20・４	地域医療を支える人づくりプロジェクト（医進類型）事業に指定
平成24・４	文部科学省スーパーサイエンスハイスクール（SSH第1期）に指定
平成24・９	全日制課程創立100周年・定時制課程創立90周年記念式典挙行
平成30・４	文部科学省スーパーサイエンスハイスクール（SSH第2期）に指定
令和４・４	文部科学省「新時代に対応した高等学校改革推進事業（普通科改革支援事業）」に指定
令和５・４	文部科学省スーパーサイエンスハイスクール（SSH第3期）に指定
令和６・４	普通科を文理探究科、理数科を理数探究科にそれぞれ学科転換

湖陵の目指す姿

スクール・ミッション

- 次代を担うグローバルリーダーとして、新たな社会的な価値の創造と科学技術分野の発展に貢献できる人材の育成
- 向学心や探究心を身に付け、自己の進路決定に向けて意欲的に学習に取り組む生徒の育成
- 多様化する国際社会において主体的かつ協働的に取り組む資質・能力を身に付けた生徒の育成

教育目標

- 高い学力と幅広い社会性を身に付けた、将来のリーダーとなり得る人材を育成する。
- 主体的に思考・判断し、適切に対話することができる、創造性あふれる人材を育成する。
- 個人と集団の調和を保つことのできる、自律的かつ調和的な人材を育成する。

スクール・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー（湖陵GP）

探究力、創造力、国際的コミュニケーション力を身に付けた生徒の育成

- 自ら学ぶ力をもち、探究力、創造力、国際的コミュニケーション力の基盤となる強固な体系的知識を身につけた生徒
- 論理的、多角的で柔軟な思考によって、自ら課題に気づき、周囲と協働して課題解決に取り組むことができるリーダー性を身につけた生徒
- 将来のイノベーションを実現しうる創造性と、先鋭的な領域へ挑戦するマインドを持つ生徒
- 異なる文化や価値観を寛容する姿勢をもち、国際的な場面に挑戦しようとする行動力と語学力を身につけた生徒
- 自らの変容を客観的に評価し、学びのプロセスを主体的に構築することができる生徒

カリキュラム・ポリシー（湖陵CP）

多様な学びに対応する教育課程の編成と目指すべき生徒育成のための柱

- **全ての教科・科目の方針**
  - 主体的で対話的な深い学びを目指す授業改善の推進
  - 自己の成長・変容に気づく適切な学習評価の実施
  - ＩＣＴ活用による個別最適化した学習の推進
  - 進路希望を見据えた適切な科目選択の推進
- **スーパーサイエンスハイスクール事業等の方針**
  - 科学的な探究手法を用いた探究活動の充実
  - 医進類型事業の充実
  - 外部人材を活用した活動の充実
  - ルーブリックを活用した探究活動に係る資質・能力の育成
- **キャリア教育の方針**
  - ３年間の系統的なキャリア教育の可視化
  - 積極的な進路情報の発信
  - 外部テストを用いた学習状況の把握と分析
  - 高大連携の推進
- **特別活動の方針**
  - 仲間と協働し合意形成したり、協調して行動する力の育成

湖陵の学び　高き希望（のぞみ）を実現する２つの学科

理数探究科（理数科）

Features

学校設定科目KCS
- 「答えのない課題」に取り組む探究力を養います。

国際的な発信力
- 数学・理科はもとより、英語力も高めます。

ハイレベルな授業
- 数学は、教科書を越えた内容も学習します。

理科は3分野学習
- 理科は生物・物理・化学の3分野を全て深く学びます。

目指す進路

医学部、薬学部、理学部、工学部、
農学部等の理系学部 等

理数探究科への期待

早稲田大学教育学部理学科　教授
伊藤　悦朗

私は湖陵のスーパーサイエンスハイスクール（SSH）に長年に渡って携わっており、この度、理数科から理数探究科に変わるとのことで、さらなる発展を期待しています。現在の湖陵生は「課題研究」というものに取り組み、自らの興味で研究テーマを見つけ、その問題解決に挑むことで多角的な能力を高めます。理数探究科の１年生には「KCS（Koryo Century Science）基礎」があり、まずは探究の基礎力を身に付けます。２年生からは「KCS探究」が始まり、いよいよ課題研究に挑みます。このとき、大学教員などからより深い指導を受けることもできます。しかも、KSC探究は趣味の世界に終わるのではなく、大学入試の学力向上とも結びついています。

湖陵高校のSSHを通して身につく力は、大学入学後に伸びるために必要な力です。これから湖陵に入学されてくる中学生にとって、必ずより高いレベルで学びを深めることができると思います。

文理探究科（普通科）

Features

学校設定科目KQ
- 「答えのない課題」に取り組む探究力を養います。

1年生は全員共通
- 共通の科目を学習しながら、じっくり進路を考えます。

進路希望に応じてモデルを選択
- 2年生からは、希望する進路に応じて「人文重点」「理数重点」モデルを参考に科目を選択して学習します。

目指す進路

法・経済・文・教育学部などの文系学部
医・薬・理・工・農学部などの理系学部 等

文理探究科への期待

北海道大学大学院教育学研究院　准教授
篠原　岳司

湖陵高校の新しい普通科である「文理探究科」は、テクノロジーの進化によって変化が著しい現代に、未来の日本、そして世界の創り手、担い手を育む教育を目指し開設されます。これまでの高校普通科から大きく充実する点は、高校生が身の回りや地域社会に根ざすと共に国際的な視野を併せ持ち、自分の関心事や発見した課題に対して力いっぱい挑戦できるカリキュラムが拡大することです。３年間の「湖陵クエスト（KQ）」、そして「総合的な探究の時間」では、湖陵高校が連携する大学等の専門家たちの支援を得ながら探究の手法や考え方を身につけ、自分の意思で「なぜ？」「どうして？」を探究していくことが存分にできます。この探究は、実は青年期に移行し精神的な自立の途上にある高校生年代にとって、その自立心や主体性を多いに成長させる極めて重要な経験であり、現在改革が進む大学入試にも対応できることはもちろん、大学入学後の専門的な学びにより主体的に取り組むための「土台」にもなります。湖陵高校の新しい普通科「文理探究科」で、一人でも多くの子どもたちがより高いレベルの学びに挑戦し、未来に向かって成長していくことを期待して止みません。

教育課程表【理数探究科】

	1年	2年	3年
1	現代の国語(2)	文学国語(2)	文学国語(2)
2			
3	言語文化(2)	古典探究(2)	古典探究(2)
4			
5	地理総合(2)	地理探究・日本史探究・世界史探究(3)	○ゼミナール地理 ○発展日本史 ○発展世界史 ○時事問題研究(3)
6			
7	歴史総合(2)		
8		公共(2)	○ SS 理数数学Ⅱ(6)
9	○ SS 理数数学Ⅰ(5)		
10		○ SS 理数数学Ⅱ(5)	
11			
12			
13			
14	○ SS 化学(2)		○ SS 物理(4)
15		○ SS 物理(2)	
16	○ SS 生物(2)		
17		○ SS 化学(2)	
18	体育(2)		○ SS 化学(2)
19		○ SS 生物(2)	
20	保健(1)		○ SS 生物(2)
21	音楽Ⅰ・美術Ⅰ・書道Ⅰ(2)	体育(2)	
22			体育(3)
23	英語コミュニケーションⅠ(3)	保健(1)	
24		英語コミュニケーションⅡ(4)	
25			英語コミュニケーションⅢ(4)
26	○ SS 英語(2)		
27			
28	家庭基礎(1)	論理表現Ⅱ(2)	
29	○ SS 情報		論理表現Ⅲ(2)
30	○ KCS 基礎(3)	○ SS 情報	
31		○ KCS 探究(2)	○ KCS 発展(1)
32			LHR(1)
33	LHR(1)	LHR(1)	

○は学校設定科目

教育課程表【文理探究科】（予定）

	1年	2年 人文重点	2年 理数重点	3年 人文重点	3年 理数重点	
1	現代の国語(2)	文学国語(2)		文学国語(2)		
2						
3	言語文化(2)	古典探究(2)		古典探究(2)		
4						
5	地理総合(2)	地理探究 日本史探究 世界史探究(3)		○ゼミナール地理 ○発展日本史 ○発展世界史(3)	○ゼミナール地理 ○発展日本史○発展世界史 ○時事問題研究(3)	
6						
7	歴史総合(2)					
8		公共(2)		論理国語(2)	○ KS 数学Ⅲ(6)	○ KS 数学探究(6)
9	数学Ⅰ(3)					
10		論理国語(2)	○ KS 数学Ⅱ(6)	政治経済(2)		
11						
12	○ KS 数学Ⅰ(2)	○ KS 数学Ⅱ(6)		倫理(2)		
13						
14	物理基礎(2)			○数学研究Ⅱ○音楽表現○美術表現○書道表現○応用英語(2)	○音楽表現○美術表現○書道表現	KS 化学(5)
15						
16	生物基礎(2)		化学基礎(2)	○数学研究Ⅰ(2)	○ KS 化学(3)	
17						
18	体育(2)	化学基礎 地学基礎(2)	○ KS 物理 ○ KS 生物(2)	○ KS 生物 KS 地学 KS 物理 KS 科学 から２科目 ○ KS 生物(4)		
19					○ KS 物理(3)	○ KS 生物(3)
20	保健(1)	体育(2)				
21	音楽Ⅰ・美術Ⅰ書道Ⅰ(2)					
22		保健(1)		体育(3)		
23	英語コミュニケーションⅠ(3)	英語コミュニケーションⅡ(4)				
24						
25				英語コミュニケーションⅢ(4)		
26	○ SS 英語(2)					
27		論理表現Ⅱ(2)				
28	家庭基礎(2)					
29		○ SS 情報(2)		論理表現Ⅲ(2)		
30	○ KQ Ⅰ(1)					
31	総合的な探究の時間(2)	○ KQ Ⅱ(1)		○ KQ Ⅲ(1)		
32		総合的な探究の時間(1)		総合的な探究の時間(1)		
33	LHR(1)	LHR(1)		LHR(1)		

○は学校設定科目

湖陵の学び　文部科学省研究指定事業

スーパーサイエンスハイスクール（SSH）事業

SSH指定校は、先進的な科学技術、理科・数学教育を通して、生徒の科学的能力及び技能並びに科学的思考力、判断力及び表現力を培い、将来国際的に活躍しうる科学技術人材等を育成する取組を推進する高校です。

進学校を中心に、全国で約200校が指定されており、平成24年度から指定を受けている釧路湖陵高校では全国トップクラスの取組が行われています。

〔釧路湿原巡検〕

〔課題研究ポスター発表〕

〔探究のプロセスを繰り返すプログラム〕

湖陵高校のSSH事業（第Ⅲ期）では、「よりよい未来」を共創する科学技術イノベーターに求められる力（Koryo Agency）を培うために、「探究力」、「創造力」、「国際的コミュニケーション力」、これらを支える「自己効力」の向上に取り組みます。

質の高い課題研究

１年生では、ギャップ分析などの課題発見プログラムや探究のプロセスを繰り返すプログラムなどによって、探究活動に取り組むための基本的なスキルを身に付けます。２年生になると、自らテーマを設定して１年間、課題研究に取り組みます。

E（Expansion）プランによる先鋭化

生徒の興味・関心や課題研究の先鋭化を支援します。生徒自身が企画した研修計画が実現する、全国で唯一のプログラムです。全校生徒を対象として、通年で企画を受け付けています。

新時代に対応した高等学校改革（普通科改革）推進事業

普通科改革事業は、SDGsの実現やSociety5.0における現代的な諸課題に対応するために、探究、STEAM教育、文理融合的な学びなど、特色・魅力ある教育活動の推進に取り組む事業です。指定校においては、多様な学問領域からアプローチする教科等横断的な学びを推進するため、国内外の大学や研究機関等との協働組織を整備し、様々な分野の専門家などからの協力を得ながら、最先端の教育活動が行われます。

釧路湖陵高校では、「文理探究科」（学際領域に関する学科）」の設置に向けて、スーパーサイエンスハイスクール（SSH）事業と相乗効果を高めながら探究的な学びに重点を置いた取組を推進しており、全国から注目される教育活動が進められています。

「探究的な学び」をより深化

- 探究に必要な知識やスキルを高める学校設定科目「湖陵クエスト（KQ）Ⅰ～Ⅲ」の開設
- 「総合的な探究の時間」と各教科・科目を教科等横断的に結合

協働組織との連携による興味・関心を高める学習

- 研究機関等と連携したＳＤＧｓやゼロカーボンの実現に向けた学習
- 企業や大学等と連携した数理データサイエンスの学習
- 大学等と連携したアカデミック・インターンシップを実施予定

〔データサイエンス演習〕

〔カーボンニュートラル　カードゲーム〕

湖陵の学び　北海道教育委員会研究指定事業

地域医療を支える人づくりプロジェクト（医進類型）事業

近年、釧根地域では、医師不足が深刻化しています。北海道教育委員会では、地域医療に貢献できる人材の育成を目指し、医学部等の進学に対応できる学力と医療従事者に必要とされる資質・能力を育成するために、平成20年度から、全道９校を指定して、少人数指導や出前授業など、特色ある様々な教育活動を推進しています。

ブタ内臓解剖実習

ニューロサイエンスワークショップ

医学部に対応する学力の育成

- **少人数授業の実施**
  理数探究科・文理探究科「理数重点」クラスの理科および数学で少人数授業・進路別授業を実施

医師に必要な資質の育成

指定校における取組	高･大･病　連携
●メディカル講座の実施 医学部教授による出前授業 ●ブタの解剖実習 消化器系および循環器系の仕組みを知る。 ●メディカルキャンプへの参加 ●湖陵アカデメイア 現場で働く医師による講演会	●医療体験学習 ●合同研修及び取材活動 地域医療の現状と課題を知り、抱える問題点を討論し、まとめ、報告会でプレゼンを行う。

自ら課題を見つけ解決に向け考え、討論する能力を養う。
また、地域医療の現状を知ることで意識の向上を目指す。

一日医療体験

ドクターヘリ見学

湖陵の行事　多彩な取り組み

4月 Apr.　前期始業式・入学式、歓迎会、１年宿泊研修

5月 May　面接週間①

6月 Jun.　第１回定期試験
釧路湿原巡検（理数探究科1年）

7月 Jul.　学力テスト（1･2年）、湖陵祭、夏季講習

8月 Aug.　体育大会、統一学校説明会

9月 Sep.　第２回定期試験、開校記念日、高校生メディカル講座、中3生向け学校説明会
校外巡検（文理探究科1年）

10月 Oct.　後期始業式、２年見学旅行

11月 Nov.　第３回定期試験、学力テスト（1･2年）

12月 Dec.　冬季講習

1月 Jan.　３年特別授業（Ⅰ期）、学力テスト（1･2年）、生徒発表会

2月 Feb.　３年家庭学習期間、第４回定期試験（1･2年）、卒業式予行

3月 Mar.　卒業式、修了式

魅力あふれる湖陵

生徒会長
是枝　武之介
（標茶町立標茶中学校）

湖陵高校は勉強ばかり頑張る学校だと思われがちですが、実はそうではありません。もちろん勉強を一生懸命頑張っている生徒も多くいますが、それ以上に勉強だけでなく部活動や行事も一生懸命頑張ることができ、文武両道が体現できている生徒も数え切れない程います。中には全道大会やインターハイに出場するほどの実力者もいます。

また、湖陵高校の2大行事である「湖陵祭」「体育大会」は、どのクラスも優勝を目指し、その中で仲間と常に協力することで、より友情を深めることができます。学校祭は７月上旬に行われ、特に前夜祭で行われる歌合戦は毎年完成度が高く、湖陵祭の中で最も盛り上がる企画です。夕方から夜にかけて湖陵高校の風物詩である行灯行列があり、各クラスで作り上げた行灯を担ぎ、掛け声をしながら釧路市街を練り歩きます。

８月下旬に行われる体育大会は球技やボッチャ、そして運動会があり、熱い試合が繰り広げられ、決勝戦は体育館が熱狂に包まれます。３年生は高校生活最後の行事ということもあり、全力で勝ちにこだわってきます。これらの２大行事は知性と体力を競う行事といっても過言ではありません。

生徒会執行部の活動としては、行事の運営だけでなく、SDGsの取組なども行っており、赤い羽根募金やユニセフ募金、湖陵祭内で民族衣装を着たりするイベントを行っています。

湖陵高校は、様々な取組を行っている魅力ある学校です。是非、湖陵高校の興味を持ってほしいと思います。

湖陵の部活動　文武両道

体育系	●陸上　●剣道　●野球　●サッカー　●卓球　●山岳　●弓道　●バスケットボール　●テニス　●ソフトテニス　●バレーボール　●柔道　●バドミントン　●ハンドボール　●スケート　●空手
文化系	●書道　●華道　●写真　●器楽　●物理　●家政　●音楽研究　●生物　●化学　●美術　●文芸　●合唱　●演劇　●外国語　●茶道
外局	●放送　●新聞　●図書　●応援団（チアリーディング）

湖陵の進路指導　「志を高く持ち、易きに流れない」

3年間を見通した進路指導

本校の進路指導は「志を高く持ち、易きに流れない」を伝統としています。これは単に、いかに難関校に多くの合格者を出すかではなく、個々の興味・関心・適性を生徒自らが考え、最大限その可能性を引き出すという意味です。そのために、進路指導は３年間の流れの中で綿密に組み立てられています。１年生の段階で、LHRを活用して「職業・資格研究」を行い人文・理数重点選択の意志を固め、２年次の「学部・学科研究」から具体的な志望系統をしぼり込み、３年次に最終志望を決定する流れになっています。

進路指導部による『進路通信』や進路のバイブルとも言える『進路のしおり』は、湖陵高校の進路指導の意気込みのあらわれです。現在、スーパーサイエンスハイスクール（SSH）や普通科改革支援事業の指定を受け、主体性を育むために、探究活動のプログラムを開発しています。高大接続を意識して、大学に入学した後も、みずから学び続けることができる力の育成に努めています。また、医進類型指定事業とも連動させ、自分が描くキャリアを追求できるように取り組んでいます。

統一学校説明会

地理的にオープンキャンパス等への参加が容易でない本校生徒が、直接大学等の担当者から話を聞くことができるのが本校の統一学校説明会です。本校が主催し、全校生徒を対象とするこの取組は、本校の進路指導にかける思いと大学等関係者のご厚意により平成15年に始まりました。大学等の参加校は資料参加を含めて約100校の参加という、全国的にもほとんどない規模となっています。70～80もの各ブースの担当者の方には授業内容等の質問に丁寧に応じていただき、生徒の進路選択に大いに役立っています。

進路実績 R5年度入試は国公立大に約6割が現役合格！

国公立大学	31		2		3		4		5	
	現	浪	現	浪	現	浪	現	浪	現	浪
旭川医科大学	2	2	2		3	2	2	2	1	2
小樽商科大学	3	2	4		6		4		3	
帯広畜産大学	3	1					2			
北見工業大学	4	1	7		4		3		4	2
北海道大学	14	3	11	3	12	1	10	3	11	2
北海道教育大学旭川校	5		4	1	4		2		2	
北海道教育大学岩見沢校	2		1		4		2		4	
北海道教育大学釧路校	8		8		8		7		2	
北海道教育大学札幌校	5		5		4		8		3	1
北海道教育大学函館校					1		1	2		
室蘭工業大学			2	1	3	1	7	1	4	
弘前大学	19		7		9		4	1	15	2
岩手大学			3							
東北大学	1		1		1	1				
宮城教育大学										1
秋田大学			2				1		1	
山形大学	1	1	1				1		1	
福島大学							1			
茨城大学	1	1			1		2		2	
筑波大学	2				5			1	3	
宇都宮大学			2		2		1		4	
群馬大学					2		1			
埼玉大学	5	1	2	1	1		1		4	1
千葉大学	1	1	2		2		1		1	2
東京海洋大学									1	
電気通信大学			1							1
東京大学			2							
東京外国語大学					3					
東京学芸大学								1		
東京工業大学			1							
東京農工大学			1				1		1	
横浜国立大学					2	1	1		2	
新潟大学	3					1				
富山大学		1	2		1					
金沢大学							1		1	
山梨大学			1				1	1	4	
信州大学	1			1	2					1
岐阜大学					1					
静岡大学	1	1	1		1		2	1	3	1
愛知教育大学					1		1			
三重大学									1	
京都大学							1		1	
京都工芸繊維大学	1									
大阪大学		1	1		1				1	
神戸大学							1			
奈良教育大学	1									
奈良女子大学										1
和歌山大学							1			
島根大学	1				2					
岡山大学	1									1
広島大学									1	
山口大学									1	
徳島大学			1				1			

国公立大学	31		2		3		4		5	
	現	浪	現	浪	現	浪	現	浪	現	浪
愛媛大学	1									
高知大学				1	2					
九州工業大学						1				
長崎大学			1				1	1		
熊本大学				1						
宮崎大学		1								
鹿児島大学							2			
琉球大学							1		2	
旭川市立大学（R5 より新設）									6	
釧路公立大学	15		8		12		9	2	12	1
公立はこだて未来大学			2		2		1			
公立千歳科学技術大学	6		5			1	5		1	1
札幌医科大学	5		5	1	6	1	1	1	5	1
札幌市立大学	3		1		1			1	3	
名寄市立大学	3				1		3		3	
青森県立保健大学							1			
岩手県立大学			1							
宮城大学	1									
秋田県立大学							1		1	
秋田公立美術大学	1				1					
国際教養大学	1				1					
山形県立保健医療大学									1	
茨城県立医療大学	1		1							
群馬県立県民健康科学大学									1	
群馬県立女子大学					1					
高崎経済大学	1		2							1
埼玉県立大学							1		1	
千葉保健医療大学			1							
東京都立大学（首都大学東京）	1		1				1	1	2	
神奈川県立保健福祉大学			1		1					
横浜市立大学			1	1	1					
新潟県立大学						1				
富山県立大学					1					
公立小松大学							1			
福井県立大学									1	
都留文科大学	3		2		1				2	
長野大学									1	
岐阜薬科大学			1	1						
静岡県立大学	1					1				
静岡文化芸術大学									1	
愛知県立大学							1			
福知山公立大学	1									
大阪公立大学（大阪市立＋大阪府立）							1		1	1
大阪市立大学				1						
神戸市外国語大学									1	
兵庫県立大学				1	1		1			
県立広島大学	1		1							
下関市立大学			1							
山口県立大学									2	
福岡女子大学							1			
長崎県立大学	1									
宮崎公立大学						1				
名桜大学					1					

※私大等は、本校ホームページを確認してください。

卒業生が語る湖陵の魅力

東北大学　工学部　3年生
理数科卒業　**佐々木　彩**
（釧路市立鳥取中）

私は高校在学中、Eプランを活用して興味のあった人工血液の最先端の研究を学ぶために、奈良医科大学と早稲田大学を訪問する機会をいただきました。現在、大学では機械工学を学んでいますが、将来はこの経験もあり医工学について研究する予定です。現在の私の大学での学びは高校での課題研究をはじめとした様々な学習活動が大きく影響していると思います。私が参加させていただいたEプランは湖陵高校独自のプログラムですが、特定の分野で興味・関心がある生徒はぜひ在学中に活用してほしいと思います。

北海道大学　工学部　4年生
普通科卒業　**松田　健生**
（釧路市立景雲中）

私は高校2年生の時、普通科の探究活動で物理系の実験をしました。内容は、小球の質量や速度などを測定し、そこから「回転エネルギー」が存在するかどうかを議論するものでしたが、その過程で仲間と測定系を工夫し、結果を考察するという、大学の実験に通じる体験をすることができました。また、近年の大学受験の理系の科目では、実験の内容から出題される傾向があるので、高校生のうちに自分で手を動かして実験する経験は受験にも役に立つことと思います。

令和6年度入学者選抜

本校の推薦枠、入学者の受入れに関する方針は以下のとおりになります。

学科名	推薦枠	入学者の受入れに関する方針
文　理 探究科	20%	基本的な生活習慣が身に付いており、学習活動はもとより、生徒会活動、学校行事や部活動等に積極的に参加する生徒で、次のいずれにも該当する生徒 ㋐知的探究心があり、現代的な諸課題等について、他者と協働しながら課題の解決や新たな価値の創造に向けて、主体的に学ぶことができる生徒。 ㋑社会科学や自然科学など、幅広い分野に興味・関心がある生徒
理　数 探究科	30%	基本的な生活習慣が身に付いており、学習活動はもとより、生徒会活動、学校行事や部活動等に積極的に参加する生徒で、次のいずれにも該当する生徒 ㋐知的探究心があり、現代的な諸課題等について、他者と協働しながら課題の解決や新たな価値の創造に向けて、主体的に学ぶことができる生徒。 ㋑理科や数学など、自然科学分野の学習に特に興味・関心が高い生徒

		文理探究科	理数探究科
傾斜配点		なし	数学2.0倍、英語・理科1.5倍
複数尺度	学力重視	学力１０：学習０	学力１０：学習０
	学習重視	学習　６：学力４	学習　６：学力４
推薦入試		あり（面接・作文・調査書等）	あり（面接・作文・調査書等）
定員		160名（うち推薦32名）	40名（うち推薦12名）

入学者選抜試験におけるQ&A

Q1 高校受検において、文理探究科と理数探究科、推薦入試と一般入試の併願において教えてください。

A 推薦入試においては、文理探究科と理数探究科の併願はできません。
一般入試においては、文理探究科と理数探究科の併願ができます。

Q2 推薦入試では、文理探究科と理数探究科では異なる試験を行うのですか。

A 文理探究科も理数探究科もともに「面接、作文、個人調査書等」を総合的にみて判断します。「入学者の受入れに関する方針」を熟読し、自身の適性と興味・関心を考えて出願してください。

Q3 令和６年度道立高校入試の変更点について教えてください。

A 北海道教育委員会のホームページでご確認ください。

Ⅱ型（旧女子用）制服が新しくなります！

詳しくはこちらを
ご確認ください

新学期設置記念！
湖陵の音楽研究部オリジナルソングです。

探究科の歌

作詞・作曲　湖陵高校音楽研究部
補作　岡田　俊哉（音楽研究部顧問）

あふれてく　答えのない課題
変わってく　僕らのいる世界
正しいと　学んだことさえも
明日には　違うかも　知れない

失敗の先に見えるもの　きっとあるはず
焦り　不安　全部飲み込んで

※
突き進め　たどり着け
夢の果てまで
手を伸ばせ　つかみ取れ
見えない未来を
創るため　歩きだそう　歴史の続きを

やりたいことをやってみる　仲間とともに
ここで　創る　新たな歴史を

※（繰り返し）

まずは聞いてください

校訓
誠愛勇

北海道釧路湖陵高等学校

〒085-0814　北海道釧路市緑ヶ岡3丁目1番31号
TEL（0154）43-3131 FAX（0154）43-3134
E-mail:koryo946-z0@hokkaido-c.ed.jp
URL:http://www.koryo946.hokkaido-c.ed.jp/